

南海電気鉄道株式会社様に2DLS式障害物検知装置を納入

2020年2月6日

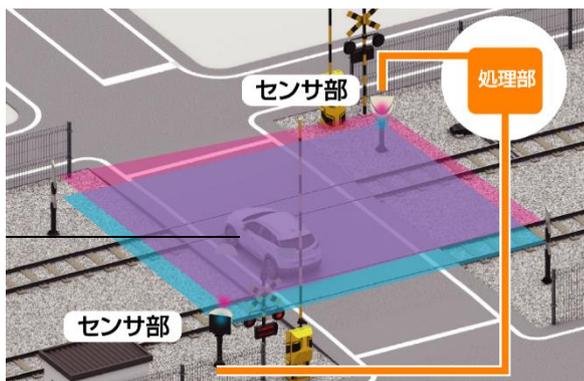
日本信号株式会社

日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本英彦）は、南海電気鉄道株式会社様向けに2DLS式障害物検知装置を納入いたします。

2DLS式障害物検知装置は、2次元走査レーザーセンサにより、踏切道内を面と捉えることで広範囲の障害物検知を実現しております。従来型の光式障害物検知装置では困難であった小物体の検出も可能であり、ビーム照射面、及びリフレクタの汚れの影響を監視し、異常判断前にアラームを出力する機能も搭載しております。また、フェールセーフCPUを搭載した処理部により、物体有無判定及び健全性確認を行うことで、光式障害物検知装置の置き換えが可能です。

当社はさらなる安全性向上に努め、安全で快適な移動の実現に貢献してまいります。

導入場所	運用開始日
高野線 初芝5号踏切道 大阪府堺市東区日置荘西町3丁19-31先	2020年2月7日(金) 初列車から
南海本線 二色浜2号踏切道 大阪府貝塚市浦田80先	2020年2月20日(木) 初列車から



検知エリア イメージ図



処理部外観



センサ部外観

問い合わせ先

日本信号株式会社 総務部

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp